

キャラクター名
アンドレアス・ガードナー

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ウロボロス		ワークス	UGN支部長D	カヴァー	おっさん支部長
	オプショナル		年齢	45	性別	おっさん
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	28 %	
出自	安定した家庭	経験	結婚	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	17
感覚	4	0	3			7	(非装備時)	17
精神	3	0	0			3	戦闘移動	22
社会	0	1	1			2	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	11		交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 天文学	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
アララト	P 信頼	N 悔悟		
生還者—ガードナー—	P	N		
娘	P 純愛	N 罪悪感		
地球の皆	P 庇護	N 無関心		
流れ星	P 好奇心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
リフレックス: エンハイ	2	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果: C値-Lv								
光の手	1	2	Xジェン/リアクション	-	-	RC	-	
効果: <RC>判定【感覚】で可能								
滅びの光	3	3	シンドローム	-	-	シンドローム	-	
効果: 攻撃力+Lv×3 対象: 単体時使用不可								
ミラーコート	3	3	セットアップ	至近	自身	-	-	
効果: シーン間ドッジダイス+Lv+2個								
全知の欠片	1	5	リアクション	至近	自身	シンドローム	100	
効果: リアクション、ドッジ不可効果にドッジ可 シリア1回								
陽炎の亡霊	1	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果: ドッジ成功時Xインプロセシリア1回								
原初の赤: サイレンの魔女	5	6	Xジェン	視界	シーン選択	RC	-	
効果: 攻撃力+Lv×3 装甲無視 コボ組み合わせ不可								
原初の紫: 妖精の手	3	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダイス目ひとつを10にする シリア1回								
喰らわれし費	3	1	オート	至近	自身	自動		
効果: オーヴァードに1点でもHPが×付与時 シーン間加攻撃力+Lv×3								
混沌なる主	3	2	シンドローム	-	-	-	-	
効果: 《原初の●》の判定達成値+Lv×2 シン3回								
浄玻璃の鏡	1	1	リアクション	至近	自身	RC	-	
効果: 組み合わせてドッジ可								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: オーヴァードに1点でもHPが×付与時 シーン間加判定ダイス+Lv×2個								
背教者の王	1	4	Xジェン	-	-	RC	100	
効果: 攻撃力+あなたの侵蝕率÷10(端数切捨て) シリアLv回								

Andreas Gardner
愛称はアンドリュー(Andrew)、アンディー(Andy)
温和な性格のぽっぱ 厳しいときもあるけど仲間思い家族思いの優しい性格

まだ第二次成長期の真ただだ中よくあるせいで、いかに関連事件に巻き込まれた結果幸か不幸かオーヴァードに覚醒する。そのまま流れるようにUGNに保護されなんとか支部に配属されエージェントとして戦っているうちに時が流れ、素敵なビッグイベントに遭遇することもなくあつという間に花の青春は幕を閉じ気が付けば20代半ばにもなっていた。
このころに配属先である女性と出会い、うん年後にはプロポーズをしており、さらにうん年後には子供にも恵まれた。いやあ人生で何が起こるかかわからないからすごいね。

そして一人娘が7つになったころ、奥さんが仕事でのちょっとしたミスで帰ってこれなくなってしまう。
ちょっとだいがかなりすこくはちゃめちゃんに絶望していたとき、友人の友人のそのまた友人の風の噂でたまたま聞いた非常に高性能なAI技術の制作の話の小耳にはさむ。まさかな、なんて思いつつちょっとブラックドックやノイマンの知人の協力や幹部のツテを利用して失った奥さんの精神構造を再現したAIをもつ人造人間なるものを作れちゃったりしないかと試してみたがどうあがいても困難すぎて途中で断念。作りかけたソレは現在別件(青いなんとか号制作企画だったか)でソレ”作成を試みている友人に制作参考資料としてほしがっていたので流した。色々協力してくれたし。

そんな欠陥品作りに没頭していた間にまた気づいたら時は流れていた。娘も少しずつだが大きくなって行ってやがて感傷が思い出に変わったころ上からお通達ってきた。
どうやら自分はこの年になって地球を救うヒーローに選ばれたそうだ。(笑うところ)
うーん、これがあと30年前にきていたらもっと熱意が入っていたかもしれないんだがなあ、なんてぼやいている暇もなく気が付けば出発前日になっていた。

